

信州大学学術研究院工学系（主担当:工学部 工学基礎部門）公募要領

1. 公募の趣旨・背景

信州大学では工学部工学基礎部門の教育研究に従事する教員の公募を行います。信州大学工学部工学基礎部門は、数学、物理、英語、データサイエンス・AIの基礎教育、留学生への支援、産学官連携を担う工学部内の組織です。数学の教育研究を主体的に推進できる准教授を採用し、工学基礎部門の教育研究の一層の充実を図ります。

2. 職名・人員

准教授・1名

3. 所属学系

信州大学学術研究院 工学系

4. 主担当学部等

工学部 工学基礎部門

5. 研究分野

数学（広い意味での解析系が望ましい）

6. 職務

工学部における数学の教育研究および管理運営に関わる業務を行っていただきます。

7. 応募資格

下記（1）～（3）を全て満たすこと。

（1）博士の学位を有するか、着任時までに取得見込みの方。

（2）数学分野の研究業績をもつ方。

（3）工学部における数学の教育に熱意をもち、真摯に取り組んでいただける方。

8. 採用予定日

令和 6年 4月 1日

9. 待遇

勤務形態：常勤，専門業務型裁量労働制

給与：国立大学法人信州大学の規定に基づく年俸制

定年：65歳

退職日：定年に達した日以後における最初の3月31日

10. 提出書類

（1）履歴書（写真貼付，学歴(学部卒業以降)，学位，学位論文題目，職歴・研究歴，賞罰・処分歴を記載のこと）

（2）教育研究活動(以下の(a)-(h)について記載のこと)

(a) 研究業績リスト：著書，査読付き原著論文，査読付き国際会議発表論文，その他の論文，解説・展望等，口頭発表（招待講演等を明示）

(b) 科学研究費補助金等の研究費取得実績

(c) 受賞歴

(d) 教育活動

(e) 学会活動

(f) 大学等の所属組織における管理運営

(g) 社会貢献活動

- (h) その他特記事項
- (3) 主要論文別刷(5編以内、掲載予定論文には掲載証明書の写しを添付のこと)
- (4) 研究業績の概要(2000字以内)とキーワード5個程度
- (5) 教育研究への抱負(2000字以内)
- (6) 応募者に関する所見を伺える方(1名または2名)の氏名、所属、連絡先(電話番号と電子メールアドレスは必ず記載のこと)
- (7) 応募者への連絡用の電子メールアドレス、電話番号および住所

1 1. 応募締切

令和5年10月31日(火) 必着

1 2. 選考方法

第一次選考(書類選考)通過者に対して、第二次選考(プレゼンテーション及び面接)を実施します。第二次選考にかかわる旅費等は応募者の負担とします。なお、選考の結果は応募者宛に電子メールで通知します。

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等(研究業績、教育業績、社会的貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

1 3. 書類提出先

JREC-IN Portal から Web 応募にて応募書類を提出してください。応募書類の(1)～(7)まではすべて PDF ファイルとし、ひとつの ZIP ファイルとしてアップロードしてください。電子メールや郵送での受付はいたしません。

JREC-IN Portal (求人公募情報) のページへ：

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D123090567>

※提出書類は返却いたしません。応募書類記載の個人情報採用選考以外の目的で使用することはありません。

1 4. 問合せ先

信州大学工学部工学基礎部門 教授 大野 博道

Tel: 026-269-5206 E-mail: h_ohno@shinshu-u.ac.jp

1 5. 信州大学工学部のホームページの URL

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>

1 6. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。

※履歴書には賞罰・処分歴等欄を設け、受賞歴並びに前科及び懲戒処分歴を記載してください。前科及び懲戒処分歴については、該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります。採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。